

## 令和 7 年度認知症疾患医療センター研修会 『認知症治療の展望』の開催報告

### 【開催概要】

(1)日 時 令和 7 年 11 月 7 日（金）18：30～20：00

(2)開催方法 オンラインにて開催

(3)講 師 兵庫県立はりま姫路総合医療センター

認知症疾患医療センター長 嶋田 兼一 先生

演題：「軽度認知障害・軽度認知症/アルツハイマー病の新薬・抗アミロイドβ抗体薬剤  
について」

精神科長 曾我 洋二 先生

演題：「うつと認知症」

(4)参加者数 67 関係機関 106 名

(関係機関の内訳)

開業医	8 関係機関 11 名
居宅介護支援事業所	11 関係機関 14 名
地域包括支援センター	8 関係機関 11 名
認知症疾患医療センター	4 関係機関 6 名
病院	11 関係機関 53 名
訪問看護ステーション	4 関係機関 5 名
歯科医院	1 関係機関 1 名
不明	関係機関 5 名

(職種の内訳)

医師	14 名	看護師	30 名
認知症認定看護師	3 名	理学療法士	11 名
歯科医師	1 名	作業療法士	8 名
保健師	2 名	公認心理師	2 名
主任介護支援専門員	11 名	介護支援専門員	6 名
社会福祉士	3 名	精神保健福祉士	6 名
介護福祉士	1 名	認知症担当	2 名
事務職員	1 名	不明	5 名

(5).本日の講演会についてのご意見、ご感想。

・ 2 種類の新薬について、存在は知っていたが詳しく知ろうとしていなかった。今回の勉強会でかなり詳しいところまで話が聞けてとても参考になった。

・ 鬱と MCI、認知症について関連性や見分け方、また論文でも明らかになってきているなど学べて今後の参考になりました。また、認知症のメカニズムや進行状況と薬剤の効果を合わせて説明していただき、分かりやすかったです。ありがとうございました。

・ 高齢者うつと認知症についての比較があるとことで理解しやすかったです。フローチャートが解りやすかったです。

・ アルツハイマー病の皮下注射が認可され、自己注できる簡便なもの如果能たら、通院の負担が少なくなるのではないかと思います。とても興味深い内容でした。ありがとうございました。

・ APP からプラークができるまでの過程、新薬の作用機序などがとてもとても勉強になりました。

他にも沢山のご意見・ご感想を頂きありがとうございました。今後の研修会の参考にさせていただきます。